

東京都市大学 付属中学校

TOKYO CITY UNIVERSITY JUNIOR HIGH SCHOOL

男子校・中高6か年一貫教育

2017年度生徒募集要項

2020 年
新・大学入試
制度に対応

思考力・判断力・表現力が育つ
トシコー独自のカリキュラム

詳細は学校説明会にて

TOKYO CITY UNIVERSITY
FIND YOUR
OWN WORLD!
たくましく
世がいへ
JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL

<http://www.tcu-jsh.ed.jp/>

〒157-8560 東京都世田谷区成城1-13-1
Tel.03-3415-0104 Fax.03-3749-0265
メールでのお問い合わせは info@tcu-jsh.ed.jp

＜ 入学準備から入学までのスケジュール ＞

帰国生入試	
日程	
2016年	インターネット出願
12月 1日(木)	受付開始 9:00
12月 2日(金)	
12月 3日(土)	
12月 4日(日)	
12月 5日(月)	
12月 6日(火)	
12月 7日(水)	
12月 8日(木)	
12月 9日(金)	
12月10日(土)	
12月11日(日)	
12月12日(月)	
12月13日(火)	
12月14日(水)	
12月15日(木)	
12月16日(金)	
12月17日(土)	
12月18日(日)	
12月19日(月)	
12月20日(火)	
12月21日(水)	
12月22日(木)	
12月23日(金)	
12月24日(土)	
12月25日(日)	
12月26日(月)	
12月27日(火)	
12月28日(水)	
12月29日(木)	
12月30日(金)	
12月31日(土)	
2017年1月1日(日)	
1月 2日(月)	
1月 3日(火)	
1月 4日(水)	
1月 5日(木)	
1月 6日(金)	インターネット出願 締切り7:00まで 窓口出願 7:30～8:15 入学試験 8:30集合
1月 7日(土)	合格発表 13:00～ 入学手続開始
↓	
2月 8日(水)	入学手続締切り 12:00まで

一般入試・グローバル入試				
日程	第1回入試 (2月1日 午後)	第2回入試 グローバル入試 (2月2日 午前)	第3回入試 (2月4日 午前)	第4回入試 (2月6日 午前)
2017年	インターネット出願 受付開始 9:00			
1月20日(金)				
1月21日(土)				
1月22日(日)				
1月23日(月)				
1月24日(火)				
1月25日(水)				
1月26日(木)				
1月27日(金)				
1月28日(土)				
1月29日(日)				
1月30日(月)				
1月31日(火)				
2月 1日(水)	インターネット出願 締切り13:00まで 入学試験 4科15:00集合 2科16:00集合 合格発表HP 23:00～			
2月 2日(木)	合格発表校内掲示 7:30 入学手続開始 9:00	インターネット出願 締切り7:00まで 入学試験 8:30集合 合格発表HP 18:00～		
2月 3日(金)		合格発表校内掲示 9:00 入学手続開始		
2月 4日(土)			インターネット出願締切り7:00まで 窓口出願 7:30～8:15 入学試験 8:30集合 合格発表HP 18:00～	
2月 5日(日)			合格発表校内掲示 9:00 入学手続開始	
2月 6日(月)				インターネット出願締切り7:00まで 窓口出願 7:30～8:15 入学試験 8:30集合 合格発表HP 18:00～
2月 7日(火)				合格発表校内掲示 9:00 入学手続開始
2月 8日(水)				入学手続締切り 12:00まで

一般入試・グローバル入試・帰国生入試 共通のスケジュール(予定)

2月11日(祝)	入学説明会・指定物品販売	9:00～	アルマタホール	(保護者同伴)
3月 5日(日)	入学前テスト(国語・算数)	8:30～		(保護者同伴)
4月 6日(木)	入学前登校	8:30～		(生徒のみ)
4月 7日(金)	入学式	10:00～	アルマタホール	(保護者同伴)
4月 8日(土)	始業式	9:00～	アルマタホール	(生徒のみ)

〈本校を受験される皆様へ〉

本校では入学試験までの間、学校説明会をさまざまな形式で行っており、そのすべてで本校の教育方針・教育プログラムの特長について説明をしております。ぜひとも本校の教育方針等についてご理解の上、受験・入学していただきたく存じます。なお、受験までに説明会等へ参加することができなかった保護者の方を対象に、2月2・4・6日の入学試験当日に校長による学校説明会を実施いたします。予約の必要はございませんので、ぜひご参加ください。

1. 入試の方式

- 一般入試 募集定員 約240名 (2月1日午後、2月2日、2月4日、2月6日)
- グローバル入試 募集定員 若干名 (2月2日)
- 帰国生入試 募集定員 若干名 (1月6日)

2. 一般入試

(1) 類型と募集定員

- Ⅱ類：最難関国公立大 募集定員 男子 約 80 名(2 クラス)
- Ⅰ類：難関国公立私大 募集定員 男子約 160 名(4 クラス)
- 受験生には、インターネット出願時にⅡ類、Ⅰ類を選択していただきます。
- Ⅱ類、Ⅰ類の入試は同一日程、同一問題で実施し、Ⅱ類の合格ライン(合格最低点)は、Ⅰ類の合格ライン(合格最低点)のおよそ+15%～+20%とします。
- スライド合格システム……Ⅱ類希望でⅡ類の合格ラインに達していなくても、Ⅰ類の合格ラインに達していればⅠ類合格とします。
- 逆スライド合格システム……Ⅰ類希望でも、Ⅱ類の合格ラインに達していればⅡ類合格を認めます。この場合、入学手続き時にⅡ類、Ⅰ類を選択することができます。
- 再チャレンジ受験システム…Ⅰ類で合格した権利を保有したまま、Ⅱ類を目指してその後の入試を受験できます。

(2) 入試日程と出願方法

		第1回	第2回	第3回	第4回
試験日		2月1日(水)午後	2月2日(木)午前	2月4日(土)午前	2月6日(月)午前
募集人員	Ⅱ類	約40名	約20名	約10名	約10名
	Ⅰ類	約80名	約40名	約20名	約20名
募集対象		2004年4月2日から2005年4月1日までに生まれた男子			
出願方法		インターネットによる出願となります。ただし、第3回、第4回入試の当日朝のみ窓口出願を行います。(郵送による出願は行いません。)			
出願期間		1月20日(金)9:00～			
		インターネット出願 ～2月1日(水) 13:00	インターネット出願 ～2月2日(木) 7:00	インターネット出願 ～2月4日(土) 7:00 窓口出願 2月4日(土)のみ 7:30～8:15	インターネット出願 ～2月6日(月) 7:00 窓口出願 2月6日(月)のみ 7:30～8:15
入学検定料		25,000円 帰国生入試・グローバル入試を含めすべての回が受験できます(受験回数に関係なく同じ金額です)。			

※ インターネット出願方法・窓口出願方法の詳細は、7ページを参照してください。

※ 一旦納入いただいた入学検定料はお返しできません。

(3)試験時間と配点

試験回		第1回					
試験日		2月1日(水)					
開門時刻		13:30					
試験型		4教科型			2教科型		
集合時刻		15:00			16:00		
1時間目	社会	15:10～15:55	45分	50点			
	理科			50点			
2時間目	国語	16:10～16:55	45分	100点	16:10～16:55	45分	100点
3時間目	算数	17:10～17:55	45分	100点	17:10～17:55	45分	100点

※4教科型、2教科型にかかわらず全員国語・算数の2教科で合否判定をします。次に2教科の判定で合格点に達しなかった4教科型受験生については、4教科で合否判定をします。

試験回		第2回	第3回	第4回
試験日		2月2日(木)	2月4日(土)	2月6日(月)
開門時刻		7:30		
集合時刻		8:30		
1時間目	国語	8:40～ 9:30	50分	100点
2時間目	算数	9:45～10:35	50分	100点
3時間目	社会	10:50～11:30	40分	75点
4時間目	理科	11:45～12:25	40分	75点

集合時刻と遅刻について

- 第1回入試の集合時刻は4教科型は15:00、2教科型は16:00です。遅刻は、試験開始後15分まで認められますので、4教科型は15:25まで、2教科型は16:25までに試験会場へ入室すれば受験することが可能です。
- 第1回入試の試験型(4教科型・2教科型)をインターネット出願時に入力していただきますが、当日変更することができます。変更の場合の事前の電話連絡等は不要です。
- 第2回～第4回入試の集合時刻は8:30です。遅刻は、試験開始後15分まで認められますので、8:55までに試験会場へ入室すれば受験することが可能です。
- 遅刻の場合の試験時間の延長はありませんが、公共交通機関が遅れた場合は、開始時刻の繰り下げを行うこともあります。

(4)合格発表および合格証などの交付について

試験回	第1回	第2回	第3回	第4回
試験日	2月1日(水)	2月2日(木)	2月4日(土)	2月6日(月)
合格発表	インターネット 当日23:00～翌日11:00 校内掲示 翌日7:30～13:00	インターネット 当日18:00～20:00 校内掲示 翌日9:00～11:00		
合格証等の交付	翌日9:00～13:00	翌日9:00～11:00		
持参品	受験票(事務室窓口で受験票(コピー可)を提示して合格証などの書類を受け取ってください)			

合格発表について

- 合格発表は、インターネットと校内掲示にて行います。
- インターネットによる合格発表は、各回入試の一定の時間内にて確認することができます。パソコンからでも携帯電話からでもご利用可能です。利用方法については、インターネット出願後に受験票を印刷すると、その用紙に記載されています。なお、インターネット発表はあくまでも学校での正式な掲示発表のサポート的な対応となっておりますので、学校での正式な合格発表をご確認ください。
- Ⅱ類とⅠ類では、合格ライン(合格最低点)が異なり、合格発表はⅡ類とⅠ類を分けての発表となります。
- 合格証の交付時間に合格証の受け取りができない場合は、交付の時間内に本校事務室に電話連絡をして受け取り時刻の確認をしてください。連絡が何もなく場合は、入学辞退として扱います。

(5)入学手続について

試験回	第1回	第2回	第3回	第4回
試験日	2月1日(水)	2月2日(木)	2月4日(土)	2月6日(月)
手続期間	各回試験翌日から2月8日(水) 受付時間 2月2日(木)～7日(火)9:00～16:00、8日(水)9:00～12:00			
提出書類	1.誓約書 2.銀行振込証明書(A票) 3.入学前諸行事出席調査書			
持参品	受験票(事務室窓口で受験票を提示してください)			
納付金	50,000円(入学金の一部) 残金200,000円は入学後の4月に納付していただきます			

※ 銀行休業日のため振り込みができない場合は、本校事務室窓口で現金で納めてください。

※ Ⅰ類の入学手続をされた方が、その後の試験でⅡ類に合格した場合は改めてⅡ類入学の誓約書を提出していただきます。納付金(50,000円)の追加はありません。

3. グローバル入試

(1) 類型と募集定員

Ⅱ 類:最難関国公立大 男子若干名

Ⅰ 類:難関国公立私大 男子若干名

- 受験生には、インターネット出願時にⅡ 類、Ⅰ 類を選択していただきます。
- 一般入試と同様に、スライド合格システム・逆スライド合格システムがあります。(1ページを参照)
- グローバル入試でⅠ 類合格した受験生は、合格した権利を保有したまま、Ⅱ 類を目指してその後の一般入試を受験できます(再チャレンジ受験システム)。

(2) 入試日程と出願方法

試験日		2月2日(木)午前
募集人員	Ⅱ 類	若干名
	Ⅰ 類	若干名
募集対象		2004年4月2日から2005年4月1日までに生まれた男子
出願方法		インターネットによる出願となります。(窓口・郵送による出願は行いません。)
出願期間		1月20日(金)9:00～2月2日(木)7:00
入学検定料		25,000円 帰国生入試・一般入試を含めすべての回が受験できます(受験回数に関係なく同じ金額です)。

※ インターネット出願方法の詳細は、7ページを参照してください。

※ 一旦納入いただいた入学検定料はお返しできません。

(3) 試験時間と配点

開門時刻		7:30		
集合時刻		8:30		
1時間目	英語	8:40~ 9:30	50分	100点
2時間目	算数	9:45~10:35	50分	100点
3時間目	作文(日本語)	10:50~11:30	40分	段階評価

※ 算数は一般入試と同一問題。

(4) 合格発表および合格証などの交付について

一般入試 第2回(2月2日)と同じです。3ページを参照してください。

(5) 入学手続について

一般入試 第2回(2月2日)と同じです。3ページを参照してください。

4. 帰国生入試

(1) 類型と募集定員

Ⅱ 類:最難関国公立大 男子若干名

Ⅰ 類:難関国公立私大 男子若干名

○受験生には、インターネット出願時にⅡ 類、Ⅰ 類を選択していただきます。

○一般入試と同様に、スライド合格システム・逆スライド合格システムがあります。(1 ページを参照)

○帰国生入試でⅠ 類合格した受験生は、合格した権利を保有したまま、Ⅱ 類を目指して一般入試・グローバル入試を受験できます(再チャレンジ受験システム)。

(2) 出願資格

2004年4月2日から2005年4月1日までに生まれた男子で、次の①、②の要件を満たすもの

①日本の義務教育期間における海外就学期間が通算1年以上のもの

②2017年度入学試験の出願時点で、日本への帰国から3年以内のもの

※ その他応相談。

(3) 入試日程と出願方法

入試区分		A 方式		B 方式	
		国語型	作文型	2教科型	4教科型
試験科目		英語・算数 国語・面接	英語・算数 作文(日本語) 面接	国語・算数 面接	国語・算数 社会・理科・面接
試験日		1月6日(金)			
募集人員	Ⅱ 類	若干名			
	Ⅰ 類	若干名			
出願方法		インターネットによる出願となります。ただし、入試の当日朝のみ窓口出願を行います。(郵送による出願は行いません。)			
提出書類		①海外での最終学年の成績を証明するもの(通知表のコピーなど) ②語学検定(英検・TOEIC など)の合格証またはスコアのコピー ※国内在住の方は郵送、海外在住の方は入試当日お持ちください。			
出願期間		インターネット出願12月1日(木)9:00～1月6日(金)7:00			
		窓口出願1月6日(金)7:30～8:15			
入学検定料		25,000円 一般入試・グローバル入試を含めすべての回が受験できます(受験回数に関係なく同じ金額です)。			

※インターネット出願方法・窓口出願方法の詳細は、7ページを参照してください。

※一旦納入いただいた入学検定料はお返しできません。

※インターネット出願時にA方式[国語型]・[作文型]、B方式[2教科型]・[4教科型]の4つの中から1つを選択していただきます。

※提出書類は1月5日までに必着のこと。インターネット出願後に受験票をプリントアウトしていただくと、その用紙に郵送方法が記載されていますので、ご確認ください。

※帰国生入試に出願した受験生が、一般入試・グローバル入試に出願する場合は、1月20日(金)9:00以降に改めてインターネット出願のページにログインして、受験する入試回等を入力してください。入学検定料の追加納入は必要なく、受験番号は帰国生入試のときと同じです。一般入試・グローバル入試用の受験票をプリントアウトして、受験日にお持ちください。

(4)試験時間と配点

試験時間と配点

試験区分	A方式							
開門時刻	7:30							
集合時刻	8:30							
試験型	国語型				作文型			
1時間目	国語	8:40～ 9:25	45分	100点	作文	8:40～ 9:25	45分	段階評価
2時間目	算数	9:40～10:25	45分	100点	算数	9:40～10:25	45分	100点
3時間目	英語	10:40～11:25	45分	100点	英語	10:40～11:25	45分	100点
面接	昼食後 12:15開始(一人10分程度)							

試験区分	B方式							
開門時刻	7:30							
集合時刻	8:30							
試験型	2教科型				4教科型			
1時間目	国語	8:40～ 9:25	45分	100点	国語	8:40～ 9:25	45分	100点
2時間目	算数	9:40～10:25	45分	100点	算数	9:40～10:25	45分	100点
3時間目					社会	10:40～11:25	45分	50点
					理科			50点
面接	10:45開始(一人10分程度)				昼食後 12:15開始(一人10分程度)			

※ A方式とB方式の国語と算数はそれぞれ同一問題。

※ A方式の国語型受験生は、「英語・算数の合計点」または「国語・算数の合計点」のいずれかが、それぞれ設定した合格最低点に達した場合、合格となります。ただし、「英語・算数の合計点」での合否判定には、国語に基準点を設けます。

※ B方式は4教科型、2教科型にかかわらず全員国語・算数の2教科で合否判定をします。次に2教科の判定で合格点に達しなかった4教科型受験生については、4教科で合否判定をします。

※ 面接は保護者同伴で、A・B方式とも10分程度。 ※ B方式の2教科型受験生を除き、昼食を用意してください。

(5)合格発表

①合格発表 2017年1月7日(土) 13:00～16:00

※ 本校にて掲示発表するとともに、インターネットでも発表します。

※ インターネットによる合格発表の確認方法は、一般入試と同じです。7ページを参照してください。

②合格証などの交付 2017年1月7日(土) 13:00～16:00

発表当日、合格者には「合格証」等の入学関係書類を本校事務室でお渡ししますので、16:00までにお受け取りください。合格者であることを確認するため、「受験票」を必ず持参してください。なお、当日16:00までに「合格証」等の入学関係書類を受け取れない場合は、本校事務室まで電話にてご連絡ください。

(6)入学手続

①入学手続期間 2017年1月7日(土)～2月8日(水)

受付時間 平日と2月4日(土)、5日(日)は9:00～16:00、

土曜日と2月8日(水)は9:00～12:00となります。

②提出に必要な書類 1.誓約書 2.銀行振込証明書(A票) 3.入学前諸行事出席調査書

③手続方法 必要書類を本校事務室窓口へ提出してください。その際、「受験票」を提示してください。

④納付金 50,000円(入学金の一部) 入学金の残金200,000円は入学後の4月に納付していただきます。

※ I 類の入学手続をされた方が、一般入試・グローバル入試でⅡ類に合格した場合は、改めてⅡ類入学の誓約書を提出していただきます。納付金(50,000円)の追加はありません。

5. インターネット出願について

〈出願手続の流れ〉

本校ホームページ	http://www.tcu-jsh.ed.jp （つながりにくいときは、 https://mirai-compass.net/usr/tcu/j/common/login.jsf にアクセスしてください）
出願サイト	スマートフォン・タブレット端末でもご利用いただけます。
メールアドレス登録	出願後のご連絡のため、緊急時にもすぐ確認いただけるメールアドレスをご登録ください。
出願情報入力	個人情報、出願入試日程等を入力してください。
支払い方法選択 (クレジットカード・コンビニ・ペイジー)	入学検定料(25,000円)の支払は、クレジットカード支払、コンビニ支払またはペイジーをご利用ください。(本校窓口での支払はできません)
受験票印刷	入学検定料のお支払完了後、出願サイトにて受験票の印刷が可能となります。 ご自宅、コンビニ等で印刷してください。
顔写真貼付 または アップロード	印刷された受験票に受験生の顔写真(3cm×4cm)を貼付してください。なお、インターネット出願時に写真のデータをアップロードすることも可能です。その際は写真の貼付は必要なくアップロードされた写真が受験票に印刷されます。
入試当日	受験票をお持ちの上、ご来校ください。

- ※ 受験票は本校から発送しませんので、必ずご自宅等で印刷し受験生の顔写真貼付の上(写真のデータをアップロードした場合は写真貼付不要)、受験票部分を切り離して試験当日お持ちください。
- ※ インターネット出願初日の入力の混雑を緩和するため、出願3日前(帰国生入試は11月28日(月)、一般入試・グローバル入試は1月17日(火))の9:00から、出願サイトにおける個人情報、出願入試日程等の入力が可能です。ただし、事前に入力された方は、インターネット出願初日(帰国生入試は12月1日(木)、一般入試・グローバル入試は1月20日(金))の9:00以降に出願サイトに再度ログインして、受験票を印刷してください。
- ※ インターネット出願における操作・入力方法に関するお問合せは、インターネット出願サイト画面右下の「お問合せ先」をご覧ください。

6. 窓口出願について

帰国生入試(1月6日)、一般入試第3回(2月4日)第4回(2月6日)については、
入学試験当日の朝、窓口出願を行います。

(1) 受付時間 7:30～8:15

(2) 持参していただくもの ①受験生の写真(3cm×4cm)1枚

②入学検定料 25,000円(現金のみ)

③海外での最終学年の成績を証明するもの(通知表のコピー可。帰国生入試のみ必要)

④語学検定(英検、TOEICなど)の合格証またはスコアのコピー(帰国生入試で、提出する方のみ)

(3) 提出書類

a. 入学願書

b. 志願者身上書(帰国生入試のみ必要)

※提出書類(aとb)は、試験当日、事務室受付窓口にてお渡ししますので、その場でお書きの上ご提出ください。

※試験当日窓口にてお渡しする提出書類(aとb)と同じものを学校ホームページに掲載します(帰国生入試は1月5日、一般入試は2月3日)。これらをあらかじめダウンロードし、ご記入して提出されますと窓口でお待たせせず受験票をお渡しできます。

7. 入試当日について

(1)入試全般

試験に必要なもの

1. 受験票
2. 筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム)

試験で使えないものなど

1. 計算機、計算機能のついた時計・携帯電話等は使えません。
2. 定規・分度器・コンパス等の道具は使えません。
3. 筆箱(ペンケース)は机に置いて構いませんが、解答に役立つようなことがら(ことわざや公式など)がついているものは机上に置くことはできません。
4. 試験会場には時計がありますので腕時計はなくても大丈夫です。(持ってきて構いません。)

集合から試験の終了まで

1. 集合場所および試験会場等の位置は、当日校内に掲示し案内します。
2. 試験開始の5分前にチャイムが鳴りますので、席についてください。
3. 試験中は受験票を机の右上に置いてください。
4. 解答および解答用紙への記入は、はじめのチャイムが鳴ってから開始し、終わりのチャイムが鳴ったら速やかに止めてください。
5. 途中で具合が悪くなったときは、遠慮なく係員または試験監督に申し出てください。
6. 遅刻した場合は、1時間目の試験開始後15分まで受験を認めます。ただし、試験時間の延長はありません。
なお、公共交通機関が遅れた場合は、開始時刻の繰り下げを行うこともあります。

(2)一般入試・グローバル入試

試験終了から退出まで

1. 試験終了後は試験会場ごとに受験生の退出の誘導を行います。
2. 受験生は保護者控え室を経由して帰るようになっています。

保護者の方へ

1. 保護者の方は試験会場のエリアへは入れません。
2. 保護者控え室は地下1階アルマタホールまたは2階体育館です。どちらになるかは当日ご案内します。
3. 保護者の方は、試験終了時刻になりましたら、保護者控え室にてお待ちください。
4. 飲食につきましては、1階カフェテリア等、指定の場所をご利用ください。
5. 駐車場は用意していません。路上駐車、近隣店舗への駐車、学校前道路での乗降は近隣の方々に多大な迷惑がかかります。場合によってはしかるべき措置を取らざるを得ませんので、自動車・バイクでのご来校は固くお断りします。

(3)帰国生入試

昼食について

A方式およびB方式の4教科型を受験される方は、試験終了後昼食をとっていただいてから、面接となります。
受験生と保護者の方の昼食をご用意ください。B方式2教科型を受験される方は昼食をお持ちいただく必要はありません。

試験終了から面接まで

1. 試験終了後は試験会場ごとに受験生の退出の誘導を行います。
2. 受験生を保護者控え室まで誘導し、面接が始まるまで保護者控え室にて待機していただきます。
3. A方式およびB方式の4教科型を受験される場合は、保護者控え室にて昼食を保護者の方とってください。

保護者の方へ

1. 保護者控え室は、A方式およびB方式の4教科型は1階カフェテリア、B方式の2教科型は1階理科講義室です。試験終了時刻になりましたら、保護者控え室にてお待ちください。
2. 面接は受験生と同伴になります。時間になりましたら係員が誘導いたします。
3. 面接が終了した順番にお帰りいただきます。

8. 校納金について

■中学1年次にお支払いいただく費用(予定)

科 目			手続時	4月	7月	10月	12月	計
納 付 金	入 学 金		50,000円	200,000円				250,000円
	授 業 料			120,000円	120,000円	120,000円	120,000円	480,000円
	施 設 設 備 料			150,000円				150,000円
	維 持 料			100,000円				100,000円
預 り 金	学 年 費			60,000円				60,000円
	図 書 費			1,800円				1,800円
	災 害 備 蓄 用 品 費			4,000円				4,000円
	中 2 体 験 旅 行 積 立 金					20,000円	20,000円	40,000円
	オリエンテーション合宿費			30,000円				30,000円
	林 間 学 校 積 立 金			45,000円				45,000円
	生 徒 会 入 会 金			2,000円				2,000円
	生 徒 会 費			4,800円				4,800円
	P T A 入 会 金			3,000円				3,000円
	P T A 会 費			10,000円				10,000円
日本スポーツ振興センター掛金				420円				420円
合 計			50,000円	731,020円	120,000円	140,000円	140,000円	1,181,020円

注意

- ・付属高校進学の際は、あらためて入学金を納入していただきます。
- ・入学後、経済状況等の変化により校納金を変更することがあります。
- ・一旦納入いただいた費用はお返しできません。
- ・その他不明なことについては、事務室でお確かめください。

〈受験生保護者からのQ&A〉

入試全般について

- Q** インターネット出願時に申し込まなかった回の受験をしたい場合、どうしたらよいでしょうか。また、受験をキャンセルする場合、連絡は必要ですか。
- A** 受験回数は何回でも、入学検定料は一律25,000円となっていますので、特に手続きをしないで受験をすることができます。インターネット出願時に受験の入力をしなかった回の受験をすることも可能です。(受験票に印刷されていない回の受験が可能です。)また、受験をキャンセルする場合、事前連絡の必要はありません。
- Q** I 類に合格していても、再度Ⅱ類を目指して受験できる(再チャレンジ受験システム)ということですが、手続きは改めて必要ですか。
- A** 出願時のⅡ類、I 類の希望に関係なく、I 類に合格した受験生が、Ⅱ類を目指して再受験することができます。その場合、改めて受験手続きや入学検定料の納入をしていただく必要はありません。受験番号は変わらないので、出願時にお渡しした受験票を持参して受験してください。
- Q** I 類で入学手続きをし、後の回の入試でⅡ類に合格した場合はどのような手続きが必要ですか。
- A** その場合は、事務室で改めてⅡ類入学手続きをしていただければ、Ⅱ類への入学が可能になります。この場合も、入学手続き金(50,000円)の追加納入は必要ありません。
- Q** 受験票などを忘れた場合どうすればよいですか。
- A** 万が一忘れた場合は、あわてずに本校係員に申し出てください。
- Q** 鉛筆等を書いてある文字に制限はありますか。
- A**それほど厳しくチェックしているわけではありませんが、解答に役立つようなことから(ことわざや公式など)がついているものは使用することができません。
- Q** 試験中にハンカチやティッシュペーパーを使ってもいいですか。
- A** 構いませんが、原則として無地のものを用意してください。また、使用前に試験監督に申し出るようにしてください。
- Q** 入試の休憩時間に飲食をしてもいいですか。
- A** 教室(試験会場)では飲み物を飲んでも構いません。必要ならば、水筒やペットボトルを用意してください。ただし、教室(試験会場)内で食べることはご遠慮ください。
- Q** 当日具合が悪くなった場合、保健室受験は可能ですか。また、トイレ退出後の再受験はできるのでしょうか。
- A** 体調が悪い受験生は別室での受験を行っていますので、係員に申し出てください。また、試験時間中に具合が悪くなった場合は、試験監督者に申し出れば、途中からの別室受験を認めています。また、トイレで退出した場合は、係員が誘導し、用を足したあとに再受験を認めています。ただし、時間の延長はありません。
- Q** 試験問題は持ち帰れますか。
- A** 受験生は問題用紙を持ち帰ります。また、試験開始後20分を目処に、保護者待機場所にも試験問題を掲示する予定です。(当日の状況によっては掲示できないこともあります。)
本校ホームページにおいて、解答例については、試験当日または翌日に掲載する予定です。
試験問題・解答例ともに当日の一般配布はありません。
- Q** 補欠合格はありますか。
- A** ありません。入学手続き者が定員に満たない場合は、入学手続き締め切り日(2月8日)以降、個別の電話により繰り上げ合格を連絡します。2016年度入試では24名の繰り上げ合格がありました。
- Q** 入学手続き後、入学を辞退する場合はどのようにすればよいのですか。
- A** 2月11日(土・祝)9:00から入学説明会を本校で実施します。その時までには電話またはFAXで連絡してください。

Q 入学前テストとはどのようなものですか。

A 入学予定者全員を対象に3月5日(日)に実施します。教科は国語と算数で、Ⅱ類、Ⅰ類共通問題(本校の中学入試レベルの問題が中心)です。詳細については、2月11日(土・祝)の入学説明会でお伝えします。

Q 年間納入金以外にかかる費用はどのくらいですか。

A 寄付金、学債もなく、部活等にかかる費用以外はほとんどありません。

Q 自宅が遠距離で通学できないため、東京の親戚の家から通いたいのですが、入学は許可されますか。

A 入試前および合格決定後に個別にご相談ください。通学拠点にいる方が保護者として責任を持っていただけるかどうかを確認いたします。

一般入試について

Q 2月1日の午後入試の2教科型・4教科型はどのようなものですか。

A 第1回入試(2月1日午後)の2教科型(国語・算数)・4教科型(国語・算数・社会・理科)についてまとめると以下のようになります。

①出願時に2教科型または4教科型のいずれかを選択していただきます。ただし、試験当日に2教科型から4教科型へ、または、4教科型から2教科型への変更は可能です。変更する場合、事前連絡は必要ありません。なお、4教科型を希望されても、4教科型1時間目の試験開始15分以降(15:25以降)に来校された場合は、2教科型に変更していただきます。

②合否の判定は、2教科型・4教科型にかかわらず全受験生を2教科(国語・算数の合計点)で判定します。次に合格点に達しなかった4教科型受験生を4教科(国語・算数・社会・理科の合計点)で判定します。2教科の合格最低点の得点率と4教科の合格最低点の得点率がほぼ同じになるようにします。

Q 2月1日の午後入試で試験会場に早く着いた場合、昼食を食べる場所はありますか。

A 1階のカフェテリア等を飲食のできる休憩場所として用意しています。ただし、食堂の営業はしていません。

Q 2月2日は午前中に東京都市大学附属中学校を受験し、午後は他校の入試を受験しようと考えています。試験終了時刻が12:25となっていますが、受験生はすぐに試験会場を出ることは可能でしょうか。

A 2月2日に限らず、試験終了後は試験会場毎に順々に係員が保護者の待機場所に受験生を誘導します。従いまして、試験会場によっては誘導まで15分程度かかってしまう場合があります。これは、混雑を回避し、受験生の安全のために行っている措置ですので、ご理解のほどよろしくお願いします。

Q 第1回から第4回まで試験の難易度に差はありますか。

A 第1回は試験時間の関係から若干問題量を少なめにしていますが、それ以外は第1回から第4回まで同じ難易度で問題を作成しています。しかし、さまざまな要因により、結果として最高点・最低点・平均点に差が生じることがあります。

Q 複数回受験のメリット(加算点など)はありますか。

A 複数回受験者の得点加算については以下のとおり第4回入試の得点(350点満点)について行います。

①一般入試(2月2日のグローバル入試を含む)を4回すべて受験した場合は5点加算

②一般入試(2月2日のグローバル入試を含む)4回のうちいずれかの3回を受験した場合は3点加算
これはⅠ類の合否の判定に用います。また、繰り上げ合格についても、複数回受験者を優先します。

※加算制度は、一般入試にのみ適用し、帰国生入試は対象とはなりません。

Q 科目ごとの合格最低点(許容点)の設定はありますか。

A ありません。全科目の合計点で上位から選抜します。

帰国生入試・グローバル入試について

Q 帰国生入試とグローバル入試の違いは何ですか。

A 帰国生入試の場合は出願資格(帰国生の出願資格5ページを参照してください)がありますが、グローバル入試の場合は海外在住歴を必要としません。国内インター校の卒業生や英語が得意な方はぜひ受験してください。また、英語の問題レベルは帰国生入試が準1級程度に対して、グローバル入試は英検準2級程度となります。

Q 帰国生入試とグローバル入試の作文(日本語)の問題はどのような内容ですか。

A 本校に入学し日本語による授業を理解することができるかどうかなど、ごく一般的な日本語運用能力を判断するための作文です。評価は得点ではなく、3段階評価とします。これは帰国生入試A方式[作文型]の作文(日本語)とグローバル入試の作文(日本語)共通です。

Q 帰国生に対しての具体的な受験準備のアドバイスをお願いします。

A いわゆる「難問・奇問」の出題は一切ありません。どの教科もたいへんオーソドックスな出題傾向であるとお考えください。また、国語では漢字や語句などの基礎事項の徹底、算数では計算の正確さなど、基本を徹底的に鍛えることから始めてください。

入学後の帰国生の対応について

Q 帰国生に対する入学後のクラス配置・授業体制は一般生(国内生)と異なっていますか。

A クラス編成・授業体制については、基本的に一般生と区別はしません。ちなみに、現在の校長は、アメリカで5年間の教育経験を持ち、また自身が三児の帰国子女の父でもあるため、帰国生の指導に対しては責任を持って対応します。

Q 帰国生に対する英語の授業は一般生(国内生)と異なっていますか。

A 本校では週7時間ある英語の授業のうち、リーダーの4時間について英語力の高い生徒を対象とした「取り出し授業」を行います。(2016年度は、中1生が21名、中2生が19名、中3生が17名の帰国生が参加しています。)
「取り出し授業」は専属のネイティブスピーカーが担当し、その授業レベルは中1がアメリカ・現地校の7th grade程度です。その他に学校として登録している「eラーニング」学習システムがあり、英語の得意な帰国生は、学校や自宅で、自己の能力とペースに応じて英検準1級までの自宅学習が可能です。

Q 帰国生に対してキャッチアップとしての補習授業を行っていますか。

A 各学年において、学習が遅れがちな生徒のための指名制補習(英語・数学)を年間を通して行っているのですが、教員が必要と判断した場合は(一般生とともに)受講する必要がありますが、帰国生それぞれの学力に合わせて随時個別指導を行います。また、放課後の東大生チューター常駐の自習室も活用します。

Q 帰国生が入学するにあたって、事前にしっかり認識しておいてほしいことは何ですか。

A 本校では、英語力の高い生徒への取り出し授業や放課後の個別対応はしっかりと行いますが、帰国生のための特別クラスを設けておりません。少年期・青年期のきわめて大切なこの6年間で、本校独自の中高一貫プログラムでぜひ学んでみてください。

Q 帰国生が入学するにあたって、学校として特に意識している点を教えてください。

A できるだけ多様なバックグラウンドをもった帰国生が受験できるように、受験資格や入試科目、日程の部分を十分配慮しております。また、帰国生が入学後に大きなストレスを感じることなく楽しい学校生活を送れるように、中学生の指導に関して経験豊富な教員たちが責任を持って帰国生の指導にあたります。

学習について

Q 理科が好きですが、実験などの実施状況はどうですか。

A 中学1年から3年まで教室での理科の授業以外に、週1時間相当の実験授業があります。各学年、年間約20テーマの実験が行われています。また、高校で理系を選択すると、高校2年で化学・物理・生物の中から2科目の実験を行います。実験終了後には毎時間記述式のレポートを提出します。

Q 理系の学校というイメージがありますが、算数が苦手だと入学後に苦労しますか。

A 高校2年の文理選択時には文系志望者も4割～5割います。もちろん本人の努力が必要ですが、必ずしも入学時の成績がその後の成績に直結するとは限りません。むしろ入学後の学習姿勢が問われます。また、英語・数学の成績が一定の基準に達しない生徒には放課後、夏・冬・春休みの指名制補習もありますので安心してください。

Q 入学前に英語の準備は必要ですか。

A 課題以外はとくに必要ありません。初学者であることを念頭におきながら授業を進めます。英語圏の帰国生や英語に長けている生徒には授業をリードしてもらうこともあります。

Q 塾は行く必要がありますか。

A 本校では放課後の補習、夏・冬・春休みの講習、自習室の活用等で対応しておりますので、塾は不要と考えています。

Q 補習や講習は有料ですか。

A 放課後、夏・冬・春休みとも全て無料です。ただし、学習合宿の実費(宿泊費、食費、交通費等)は負担していただきます。

Q 英語の授業は週にどのくらいありますか。

A 現行カリキュラムでは中学は各学年7時間、高1は6時間、高2高3は個々の選択によって6～11時間設定しています。

Q 補習授業はどのくらいありますか。

A 平常の補習授業として、Ⅱ類・Ⅰ類ともに中1から英語と数学の応用講座(希望制)と基礎補習(指名制)を放課後に実施しています。また、夏・冬・春休みの長期休暇中には別途講習が組まれます。

Q 宿題は多いですか。

A 家庭学習を促す意味での宿題は英数を中心にしていますが、こなせないほどの量ではありません。

Q 英語の授業の進捗はどうなっていますか。

A 進捗は中学修了時までに高1の教科書を終えます。
英検にも積極的に取り組み、Ⅱ類では中学修了時で英検2級(高校卒業程度)を目指し、高校2年では準1級取得を目指します。

生活について

Q 学校の雰囲気を教えてください。どんな学校ですか。

A 生徒はまじめで明朗な雰囲気の学校です。校則はきつくも緩くもなく中庸です。また、体育祭や柏苑祭などの行事を積極的に運営するなど、自治能力の高い生徒が多いです。

Q おとなしい子どもですがやっていますか。

A いろいろなタイプの生徒がいます。クラスでの交流以外にも体育系文化系問わず部活動も種類が多く、自分にあった部活動に参加し、仲間を得ることができます。

Q 男子校であることに子ども自身の戸惑いはないですか。

A ありません。中学一年生というと女子が心身共に男子を圧倒することが多いのですが、本校では同性の中でのびのびと生活しています。

Q 中学生のカフェテリアの利用は可能ですか。

A 利用できます。ただし、入学当初はご家庭に昼食を用意していただきます。

Q バスで遅れた場合にも遅刻になりますか。

A 交通渋滞などによる大幅な遅延があった場合には、出席として扱うことがあります。

Q 通学に1時間以上かかりますが、大丈夫ですか。

A 千葉、埼玉、山梨からも通学しており、1時間以上の生徒も数多くいます。

Q 登下校で繁華街の駅を通過しますが、途中下車して遊びませんか。

A 学校としては不用な寄り道は禁じています。また、ご家庭でも子どもたちと約束事としてルールを決めてください。

Q 修学旅行はどこに行きますか。

A 中2で東北方面に体験旅行、中3で京都・奈良への研修旅行、高1でアメリカ西海岸への研修旅行に行きます。

Q バッグは指定ですか。

A 入学時には指定バッグを購入していただきますが、部活動などで荷物が多い場合には他のバッグの使用も可能です。

Q いじめはありますか。また、どのように対応していますか。

A 残念ながら本校でもいじめと認めざるをえない事例はありますが、生徒と教員の距離が近いため深刻化する前に解決しています。早期発見、早期解決に向けて、クラス担任のみならず、学年担任、管理職が協力して、ご家庭と連絡を密にとりながら対応します。

Q 校名変更に伴い、学校の雰囲気は変わりましたか。

A 中高一貫校化に伴い難関大学進学をめざす生徒たちが増えてきました。また、クラブ活動における成果も向上しています。建学の精神「公正・自由・自治」、校訓「誠実・遵法・自主・協調」の伝統は受け継がれています。

部活動について

Q 運動部と文化部の兼部はできますか。

A 原則的にはできますが、中途半端になってしまいますのであまりお勧めできません。

Q 部活動の加入率はどのくらいですか。

A 中学は97%、高校全体では91%（兼部している生徒がいるため高1、2では94%）となっています。

Q 部活動の上下関係はどのような感じですか。

A けじめをつけながらも、先輩後輩なかよくやっています。

Q 部活動は盛んですか。勉強との両立は可能ですか。

A 原則、週3回の活動ですので両立は可能ですし、それぞれ一生懸命頑張っています。

Q 部活動後の下校時刻は何時ですか。

A 夏時間は19:00、冬時間は18:30が最終下校時刻となっています。

Q 校外での部活動はありますか。

A 所属クラブによって異なりますが、東京都市大学総合グラウンドまたは他の公共施設を利用しているクラブもあります。

Q 部活動にはどのくらいのお金がかかりますか。

A 所属クラブによって異なりますが、全くかからないものから多くとも月に3千円ぐらいまでのところがほとんどです。

進路について

Q 都市大進学者の割合はどうですか。

A 2016年春卒業生の約3%が都市大に進学しました。現在の高3も3%程度が希望しています。一定の基準に達していれば、原則進学が可能です。ただし、今年度中学入学者の99%以上は他大学進学を希望しています。

Q 進路について詳しく教えてください。

A 高校には原則、全員が進学できます。学年にもよりますが、理系5～6割、文系4～5割前後です。文系のカリキュラムも理系同様充実させています。

その他

Q 教員の年齢構成はどうなっていますか。

A 専任教員の平均年齢は40代前半です。

Q 親はどのくらい学校に行くのですか。

A 年3回の保護者会、部活の保護者会1～2回。他に体育祭、文化祭などの学校行事です。

Q PTAの委員決めはどうしていますか。

A 4月当初の保護者会で、クラスごとに話し合いで決定します。

Q PTAのお手伝いは年間どのくらいですか。

A クラスから4名の委員が選ばれます。活動は所属する委員会によって差がありますが、学期に2～3回です。

Q 個人面談などがありますか。

A 生徒本人との面談は各学期に1回、保護者とは年に1回以上必要に応じて実施しています。

Access



【バス案内】

● 二子玉川駅より「玉07」で約20分

東急バス・小田急バス「東京都市大附属中高前」停留所で下車

※一つ手前は「東京都市大附属小学校」です